

パネルシアター

ぼくはサッカー選手になりたい

制作：WFP応援団



ルノは10歳。



アフリカの南。山の近くでくらしています。



12歳のお姉ちゃんキオニと8歳の弟カイル



4歳の妹マギ。父さんと母さん。6人家族です。



父さんは畑を耕してとれた野菜を町に売りに行っています
母さんは父さんを手伝って畑仕事をしたり食事を作ったり、1日中働いています



キオニはマギの世話をしたり母さんの手伝いをしています。
水道も井戸もないので・・・



ルノとカイルは毎日遠くまで水を汲みに行きます



まきを集めに行きます。
ルノは走るのがだいすき！どこまでも走っていきます。
カイルも負けていません。



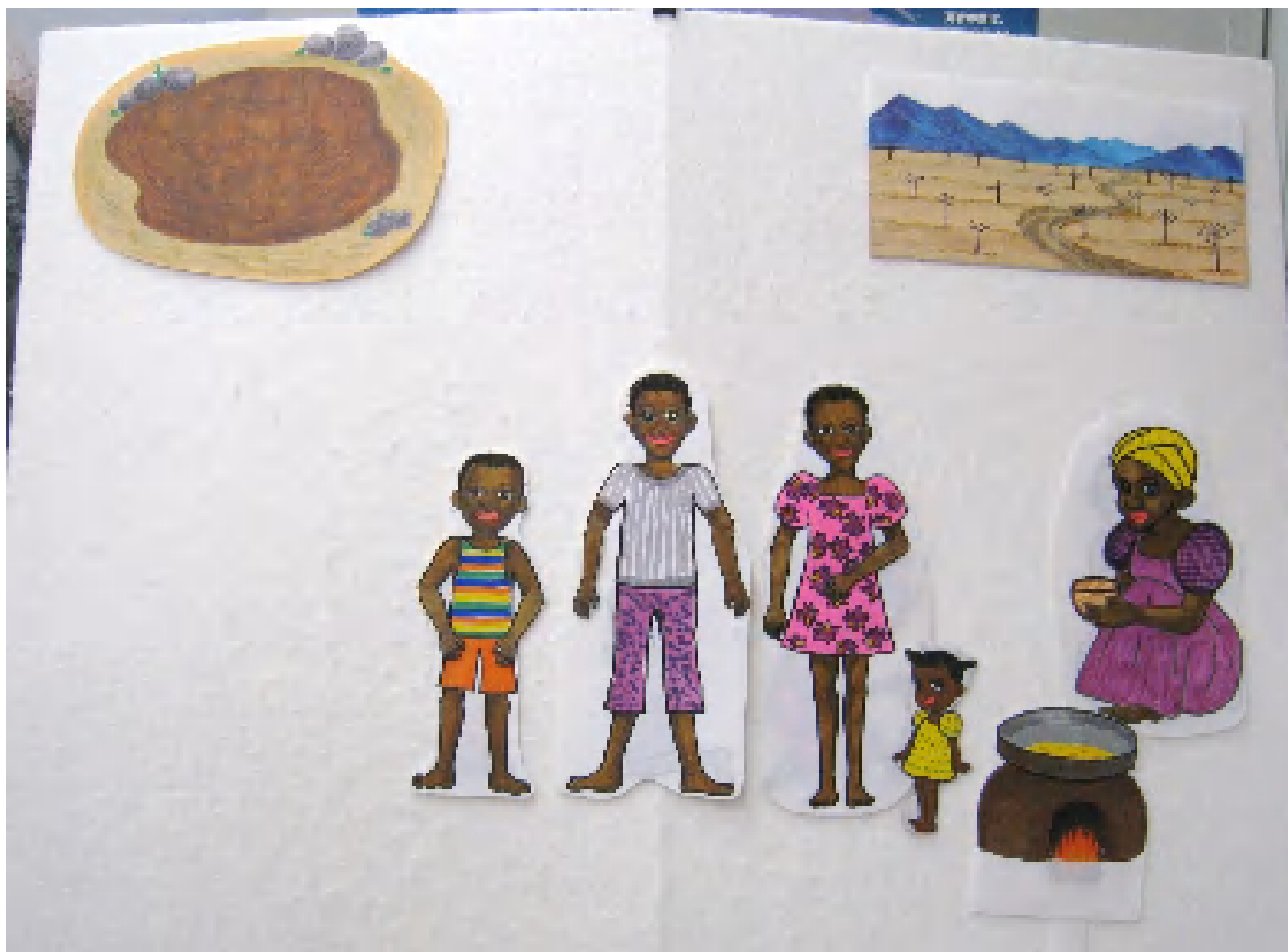
どんなに遠くても、まきと水はどうしても必要だから。二人とも一生懸命。
子どもたちはみな学校に入っていない。
でも家族みんなで楽しく暮らしていました。



ところがいつもなら雨が降るはずに季節に、雨が全然降りません
池の水がどんどんなくなっていきます。青々と茂っていた木もどんどん
枯れてきます。せっかく育った野菜も枯れてしまいました。
畑の野菜が取れないので、とうさんは町に働きに行きました。



雨は全然降りません。



池の水はとうになくなってしまいました。
食べるものももうありません。



ある日マギが高い熱を出しました。とても苦しそうです。
でも近くにお医者さんはいません。
薬もありません



キオニは夜露にぬれた葉っぱを集めて、しずくを口に含ませました。
ルノとカイルは一生懸命お祈りをしました。



でも妹は次の日に死んでしまいました。
たべるものも、飲む水ももうありません。
ルノ達はもう動く元気もありません。



そんなとき、WFPが食べ物を配ります、というお知らせが来ました。
ルノとお母さんは急いで食べ物をもらいに広場まで行きました。



配られたのは小麦粉と水と油。これでしばらくごはんが食べられます。



友達が誘いに来ました。学校に行くと給食がもらえるって。学校に行こうよ。



ルノもカイルも一目散に学校まで走って行きました。



学校につくと一人に一つづつ、トウモロコシのおかゆの入った赤いカップが配られました。みんなで一緒にたべました。



おなかいっぱいになってから、勉強をしました。
ルノの国では学校に行く女の子はほとんどいません。家の仕事を手伝う事の方が大事だと考えているからです。



でもルノはキオニにもこの給食を食べさせてあげたいと思いました。
すると先生が、これからは女の子も勉強をして、字が読めるようになることが大事だよ。
そうすれば町で仕事もできるし、子どもを育てるときも、保健所からのお知らせや、薬の使い方が
分かるからね。



女の子が学校に来るとお土産がもらえるんだ。お母さんに話して、姉さんも一緒に学校においでと言いました。



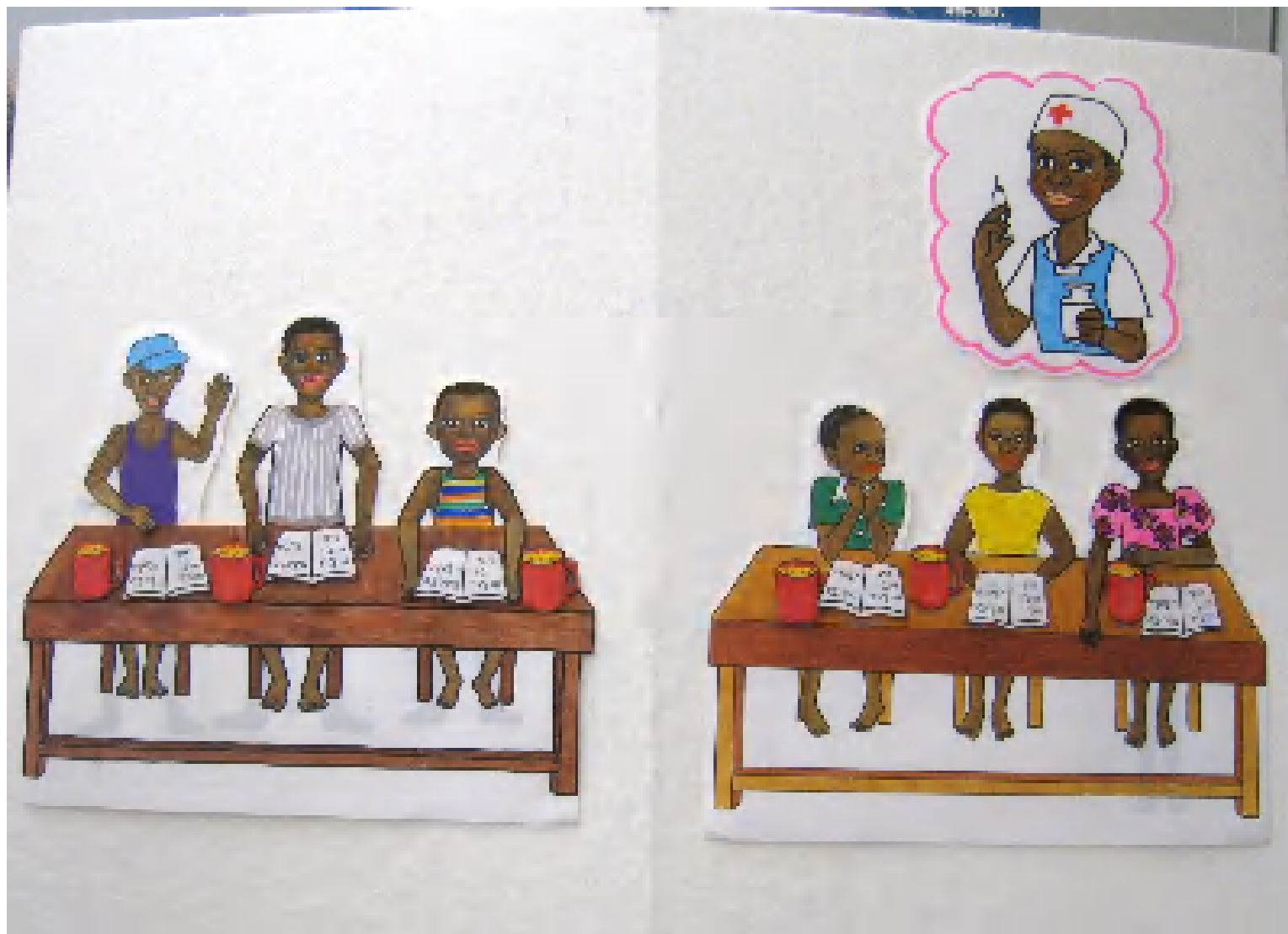
ルノは嬉しくて、母さんにすぐその話をしました。母さんは少し考えて、「行っておいで」と言ってくれました



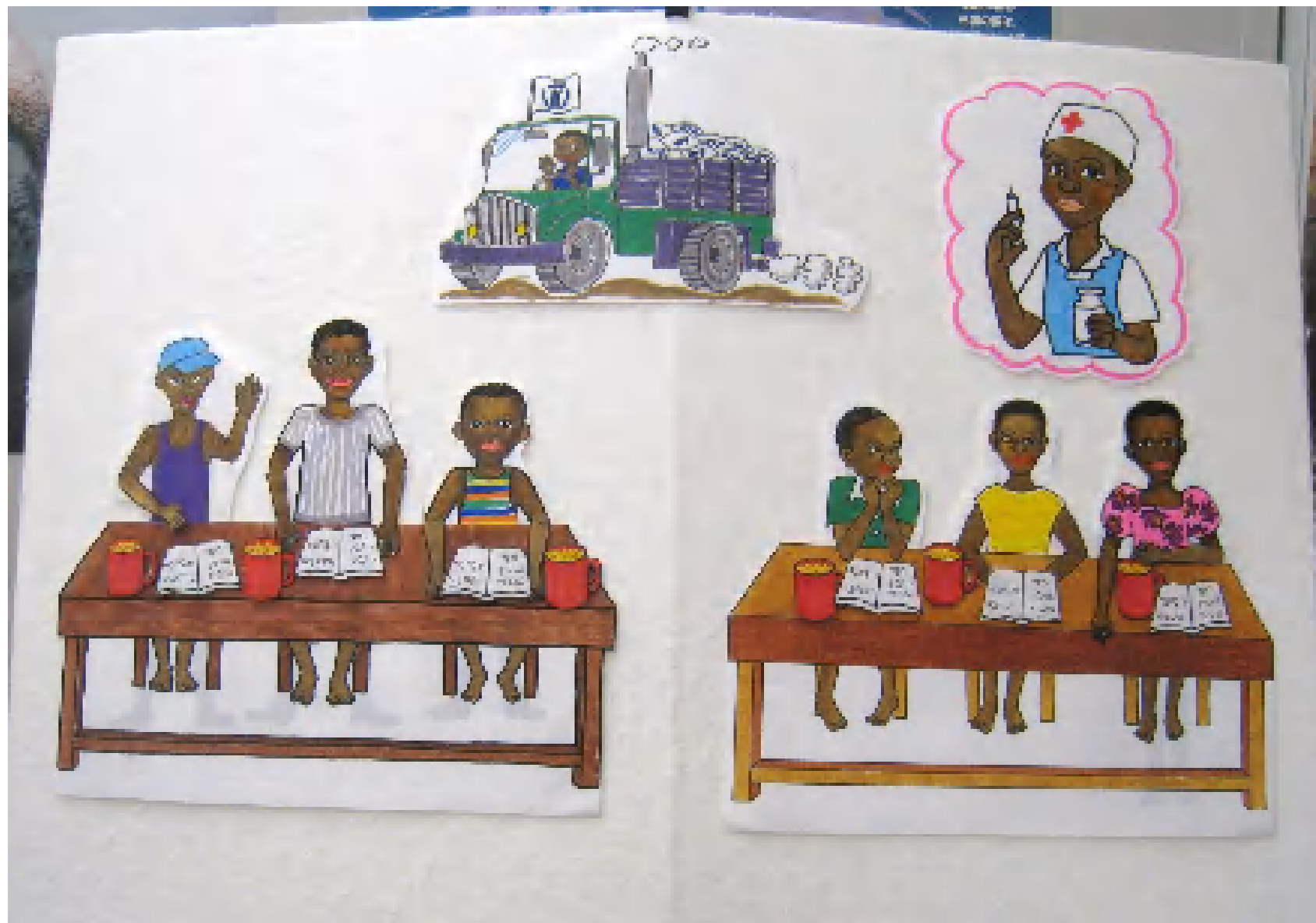
それからキオニも毎日学校に行っています。一緒に通う女の子も増えました。



キオニ達女の子が家に持って来るお土産は油です。油は料理に欠かせないものなので、お母さんも喜んでます。
ルノ達は給食を食べて、勉強をして、ぐんぐん元気になりました。



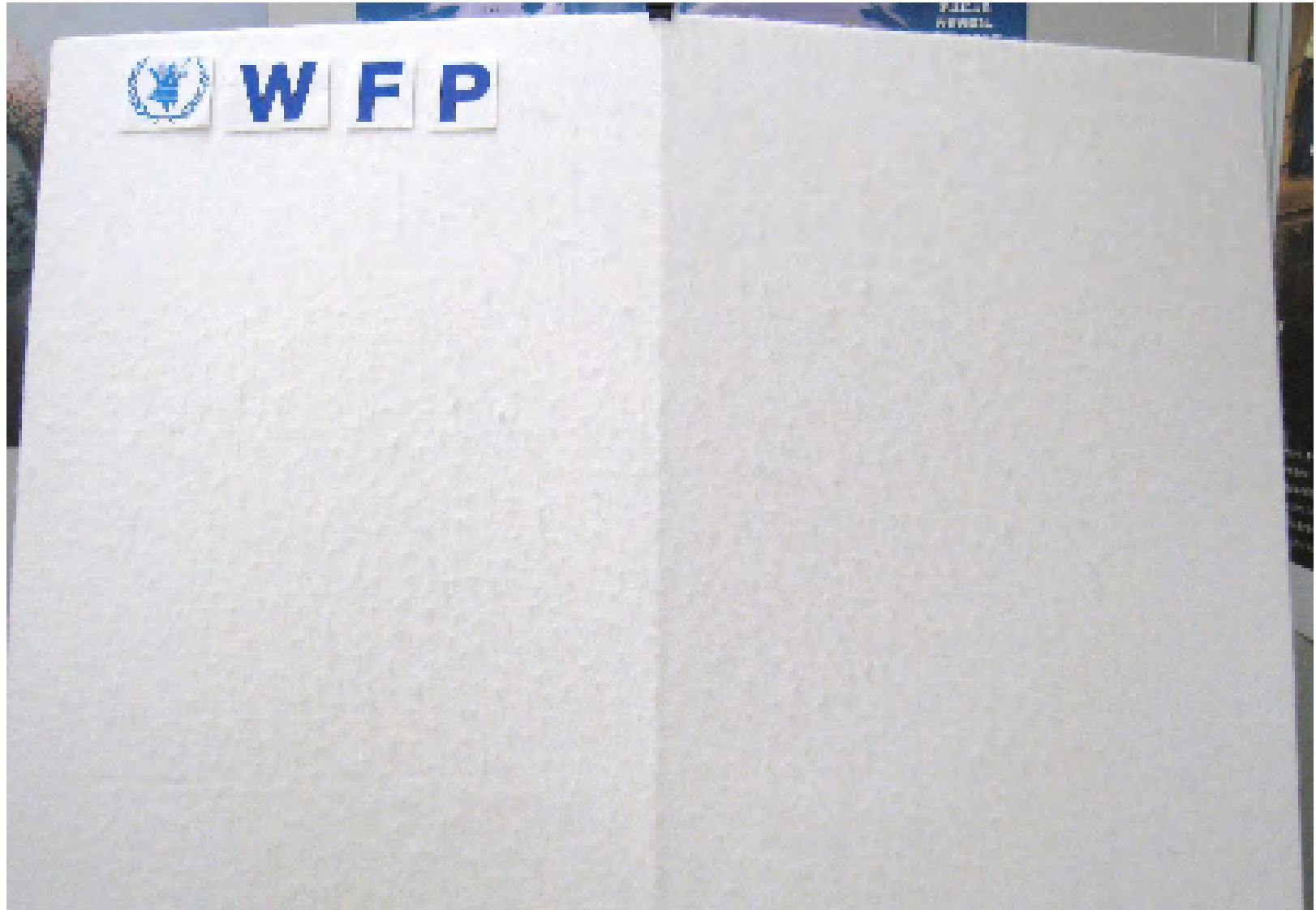
キオニはいっぱい勉強をして、看護師になるのが夢です。



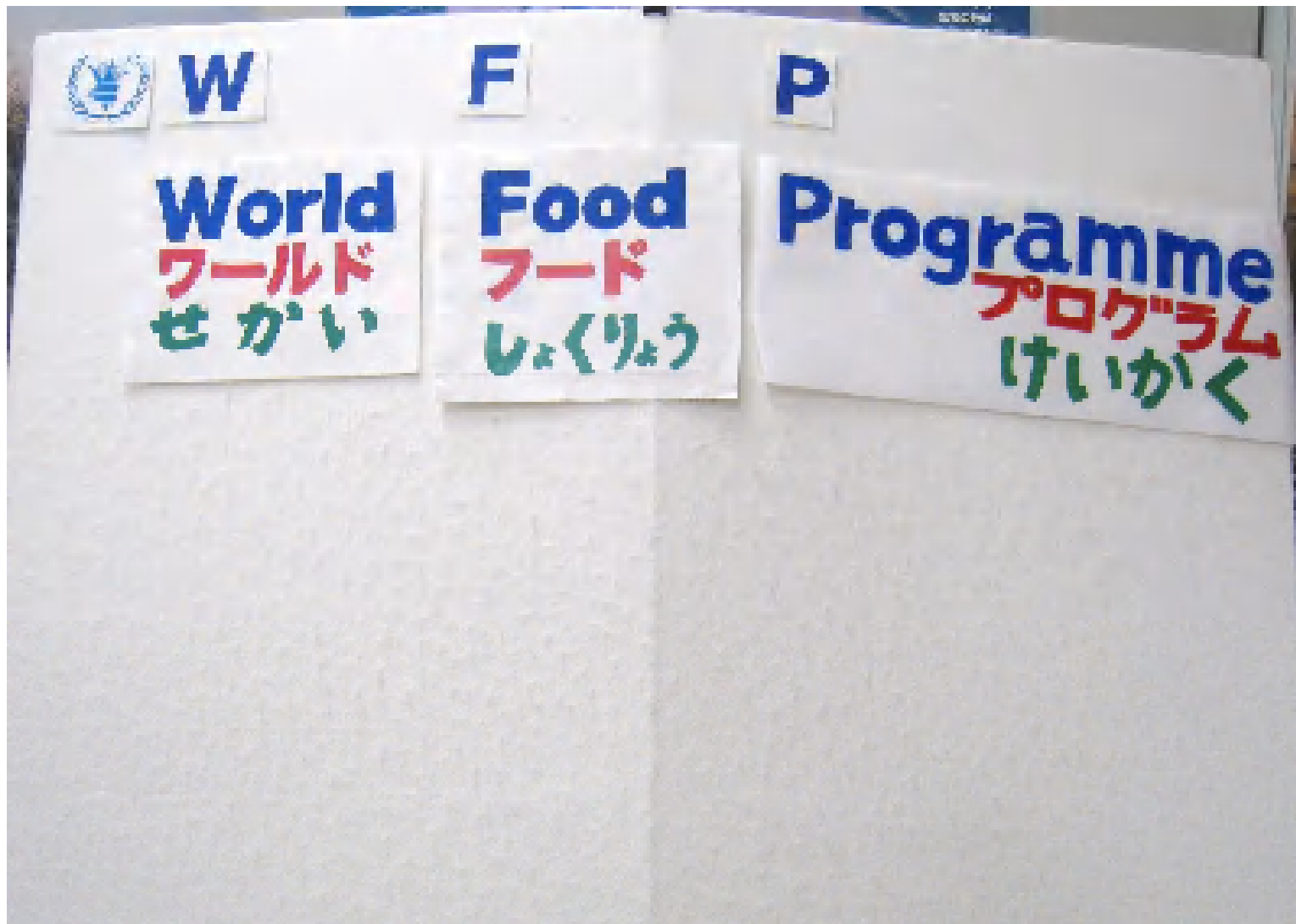
カイルは車に運転ができるようになって、給食をはこぶ人になりたいと言っています。



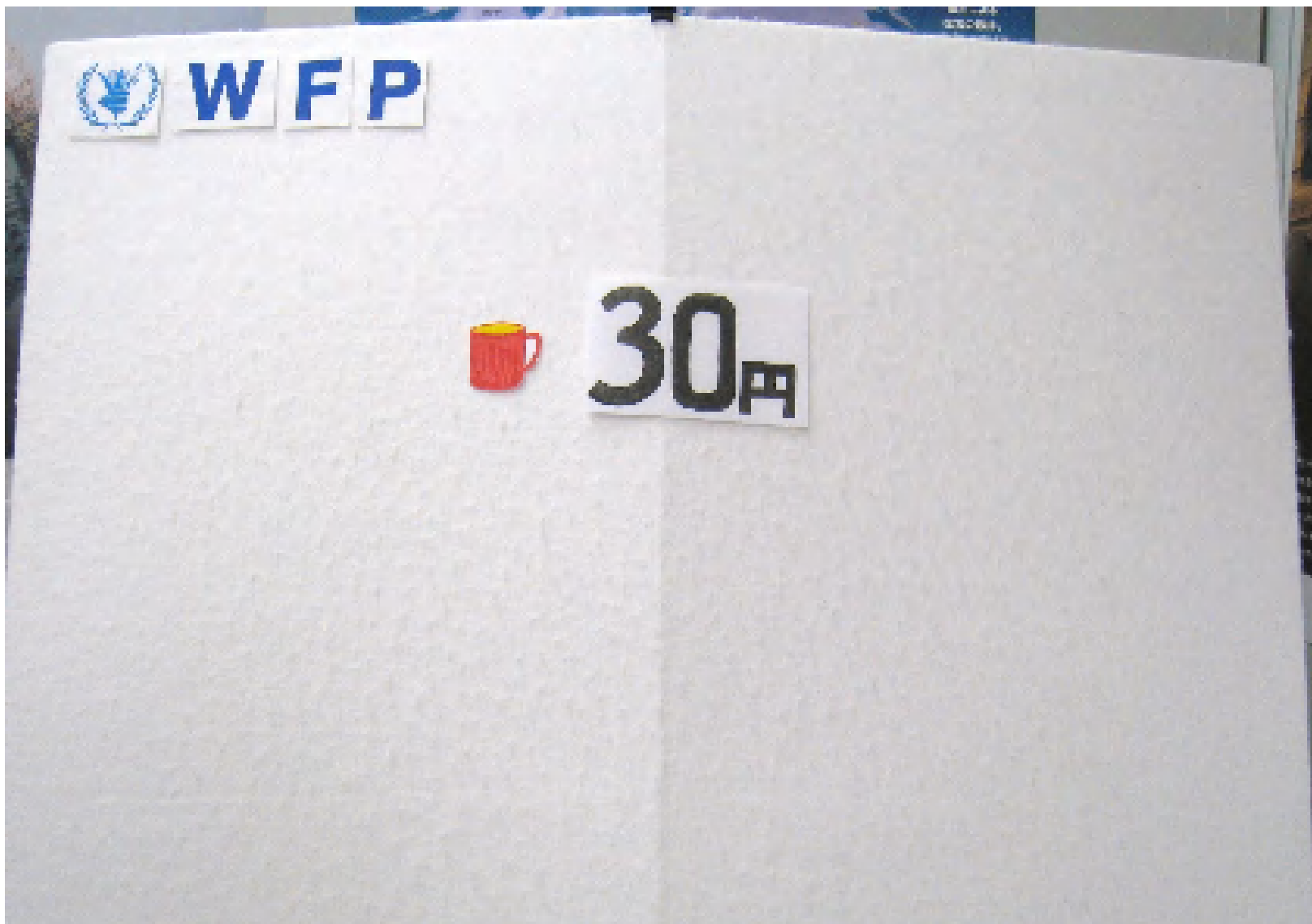
ルノは友達とサッカーをしているときが一番楽しいので
ワールドカップに出られるようなサッカー選手になりたいと、一生懸命練習しています



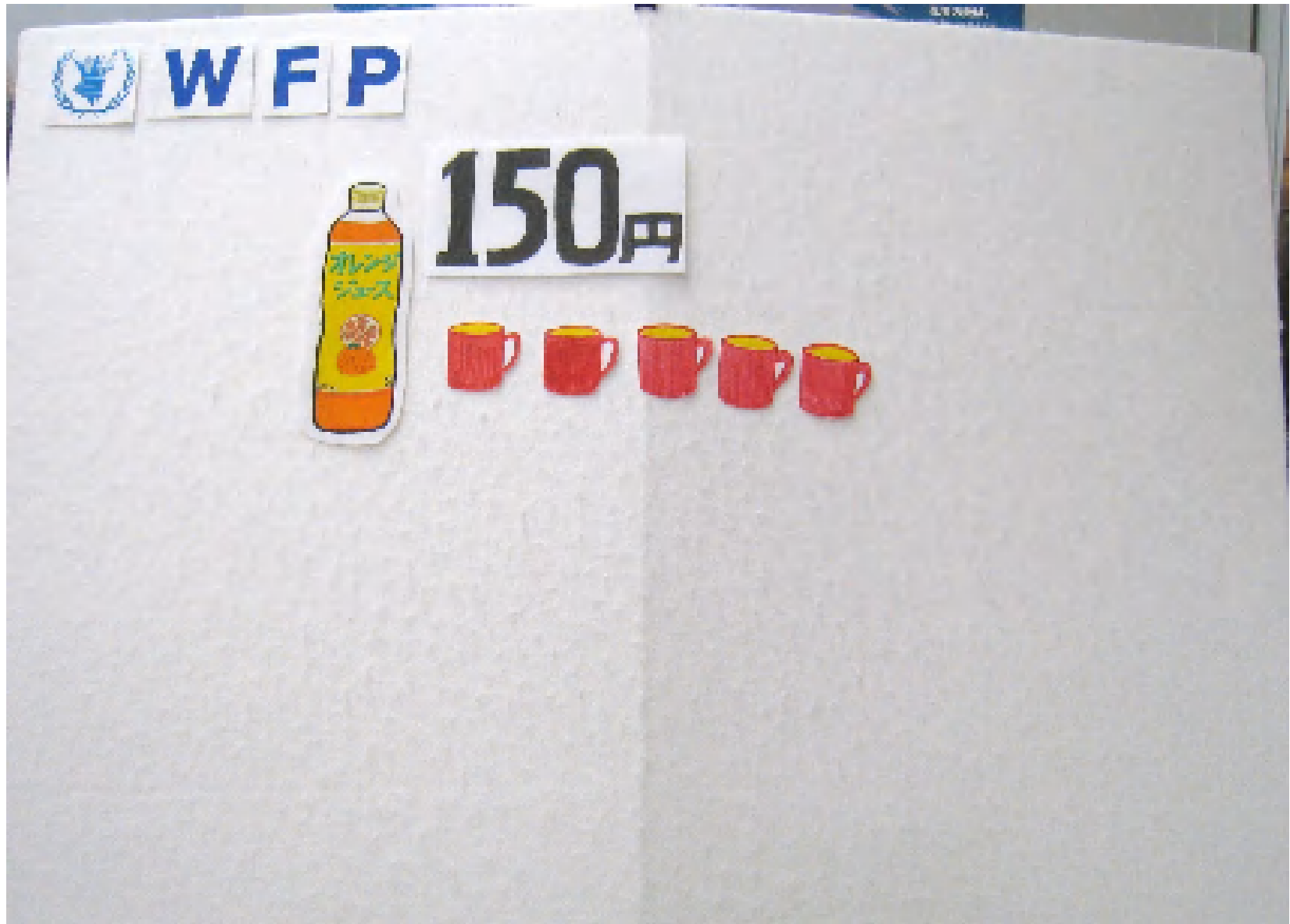
学校の給食や水や油や小麦粉はだれがルノ達にくれたのでしょうか。
それは、WFPという国連の機関がくばっているのです。



国連WFPは、World Food Programme 世界食糧計画 と言います。
WFPはルノ達のように、世界のどこかで紛争や災害などで食べるものがなくて困っている人たちを一番早く見つけます。
そしてそのことを世界中に知らせてたくさんの国や人々から寄付を集め食べものをはこんでくるのです。



ルノ達が食べている給食は1っぱい約30円です。



150円のジュースを買うお金で、5人の子どもたちが給食を食べることができます。



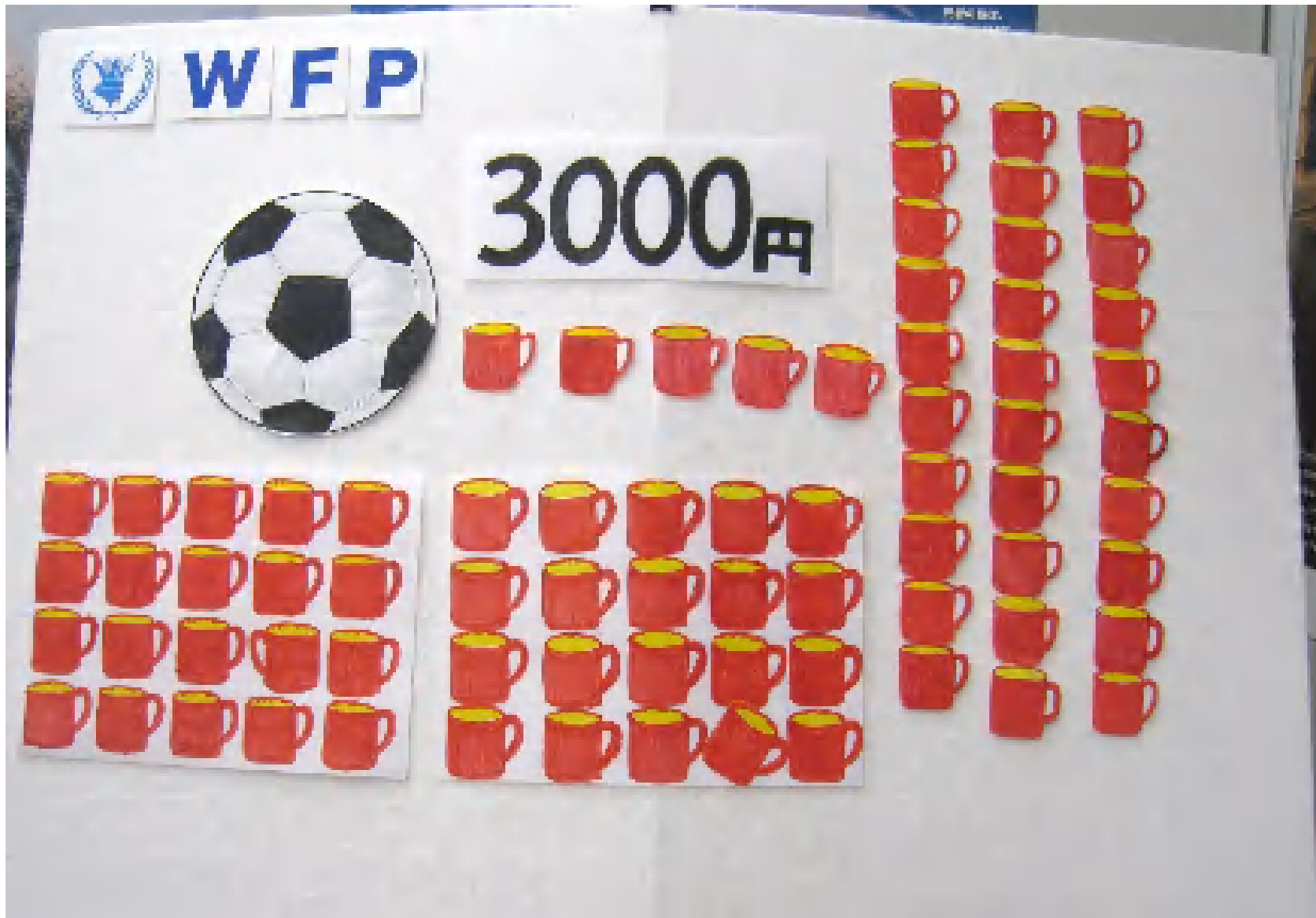
WFP



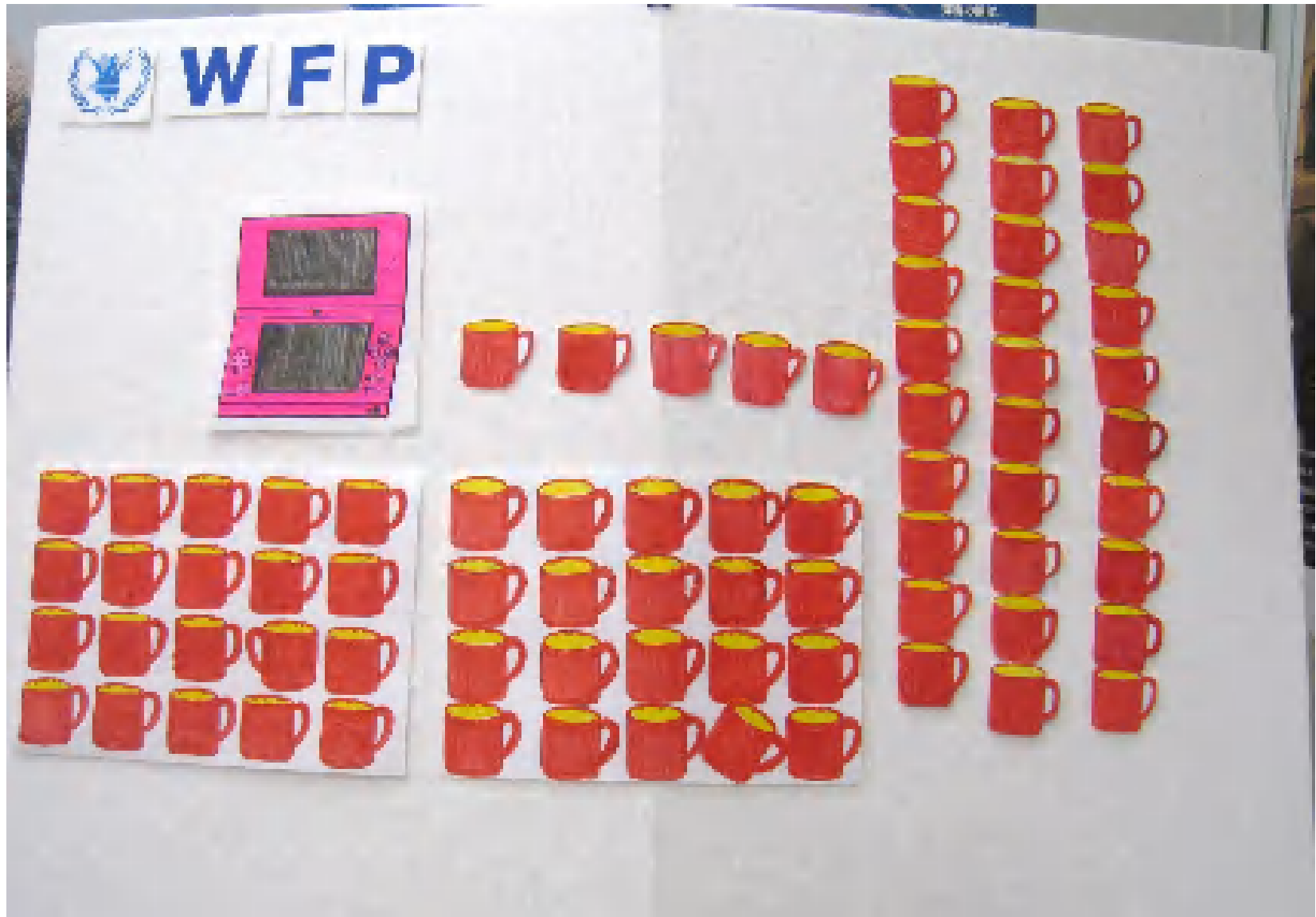
3000円



ではサッカーボールだったら



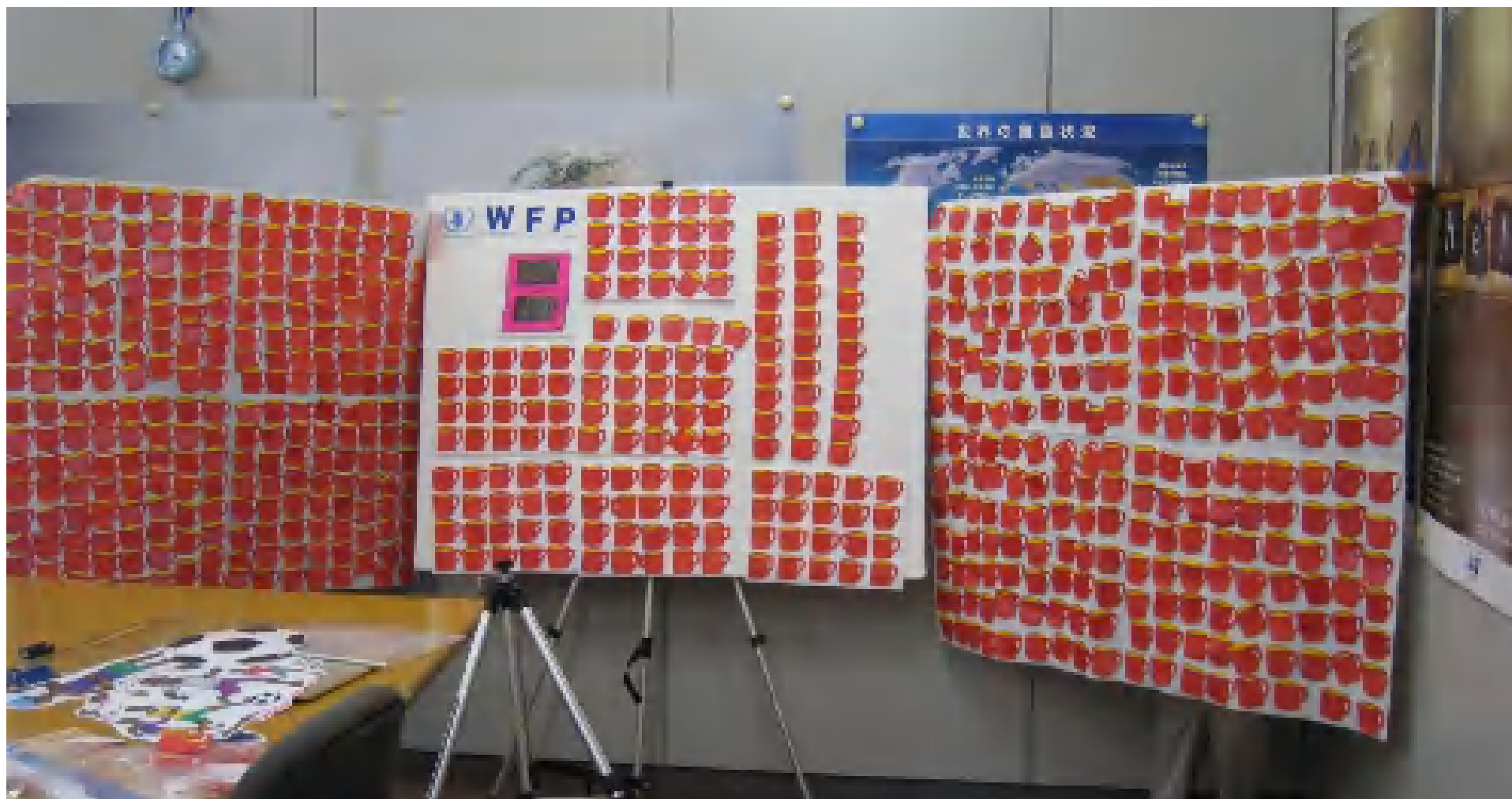
計算できますか？10人？20人？・・・100人が給食を食べられます



では今人気のゲーム機を買うお金だったら？・・・



なんと660人に給食を配ることができます。



皆さん、ジュースを飲むときやゲームで遊ぶ時に、ちょっとだけ赤いカップのことを思い出してください。そして、お家の人や友達と自分たちに何ができるか、考えてみてください。